



桃山学院大学
St. Andrew's University

2022年2月18日

報道関係各社 御中

本日開催！
学生ビジネスプランコンテスト
スタートアップ等企業人が、社会実装を主眼に審査
【2022年2月18日(金)13:00-17:00】

【本件ポイント】

- ◎桃山学院大学では、**過去最大級のビジネスプランコンテストを開催**します。
- ◎**審査員や特別講演でご協力いただく企業・団体も過去最多（11社・団体）**です。
- ◎応募42チームから、予選の厳正な審査を経て、**8チームが本選に出場**します。
- ◎**新型コロナ禍でも、元気に挑戦する学生たちの姿を是非ご覧ください！**
- ◎当日は、対面にてコンテストが実施され、終了後に発表者など本学関係者等への取材が可能です。
- ◎途中退出可。

 小林製薬株式会社

 Bleu Bleu et

 UCC ひと粒と、世界に、愛を

 akippa

信頼で地域とつながる
 大阪シティ信用金庫

 ベビージョブ

 レスタス

ここから広がるビジネスチャンス
 産創館

 S-Cube

（ご協力企業・団体 ※順不同）



（コンテストの様子）

【本文】

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：牧野丹奈子、2021年5月1日時点：学生数6,493人）では、1959年の開学以降、文系総合大学として建学の主旨たる「キリスト教精神に基づく世界の市民の養成」を目指し国内外を問わず、様々な社会課題に対して自らの体験や経験を通じて深く考え、強く乗り越えていける力を養成し、これまでに起業家精神をもった卒業生を多く輩出してきました。

また、日々の学びの成果をビジネスプランという形で表現し競い合うビジネスプランコンテストを、2019年度まで計15回開催してきました。コロナ禍で2年ぶりに開催する2021年度大会は、内容を大きくリニューアルし、「実装化・商品化までを見据えた長期的かつ実現可能性のあるコンテスト」として、協力企業・団体数も過去最大級の規模で実施します。

コンテストには、学部学科、学年を問わず学内全42チームから応募があり、一次審査の結果、8チームが2月18日(金)に本学のあべのBDL（大阪市阿倍野区）で行われる本選に出場します。

審査員には、大手企業からスタートアップ、官公庁といった様々な企業・団体にご協力いただきます。学生にとって、自分たちが立案したビジネスプランがどれだけ社会で通用するのか、様々な視点からのフィードバックを得てさらなる成長の機会になることが期待されます。

コロナ禍において、全国で「思うような大学生活が送れていない」と叫ばれている中、「様々な困難や変化に対し、与えられた環境のみならず自ら枠を超えて行動を起こし新たな価値を生み出す」ことに挑戦する学生たちの姿を、ぜひご覧ください。

【ビジネスプランコンテストの詳細】

名 称：桃山学院大学ビジネスプランコンテスト 2021（本選）

日 時：2022年2月18日（金） 13:00-17:00 終了予定

実施場所：桃山学院大学あべのBDL（大阪府大阪市阿倍野区昭和町3丁目1-57）

主 催：桃山学院大学

協 力：小林製薬株式会社、UCC コーヒープロフェッショナル株式会社、ブルーブルーエジヤパン株式会社、akippa 株式会社、株式会社レスタス、BABY JOB 株式会社、大阪シティ信用金庫、大阪産業創造館、株式会社さかい新事業創造センター 等（順不同、敬称略）

本選出場者：予選を突破した8チーム（応募数：全42チーム）

発表テーマ、概要（メッセージ）：

【チーム①】いつでも誰でも質の高い部活動の指導を受けられるようになる部活指導アプリ『Club Support』
⇒私が実際に部活をしている際に解決できたらいいなと感じた不満なので生の声が含まれた提案です。また、学生の悩みごとだけでなく、学校の社会問題まで解決できる提案となっています。

【チーム②】チャレンジスクール～人生を変えるバンジージャンプ～
⇒バンジージャンプを通して社会人が自信を持ちアグレッシブに生きることは、社会の未来を明るくします。社会的価値に着目。

【チーム③】生活における問題の根源に働きかけ、若者の将来の道を輝かしい健康なもの(health)へ変化させるという意味をこめたサービス「√health」
⇒経営学部櫻井ゼミ生で構成されたグループです。ゼミでは若い男女が健康に生きるための健康管理「プレコンセプションケア」の認知拡大を目的に活動しています。活動の中で見いだされた課題解決とドラッグストア業界全体の成長に貢献します。

【チーム④】自信を持って行動するための自己肯定感向上を目指した、他人による肩書き設定プラットフォーム SNS「ネームDo」
⇒大学での生活の中で気づき疑問に思ったことかから、それらを解決するためのビジネスアイデアを考えました。このビジネスを行うことで若者が活発に活動できるようになる社会を目指します。

【チーム⑤】MSC 認証・ASC 認証・MEL 認証といったエコラベル認証の取得を促進させ、持続可能な漁村地域の発展を実現する事業「フィッシュビレ」
⇒漁村のある地域をターゲットとした、地域創成をテーマとしたビジネスプランです。日本の五行が抱える問題を解決し、尚且つ、SDGs にも取り組みます。

【チーム⑥】本気でスポーツを楽しんでいる人が全力で同じレベルの人と対戦できるマッチングアプリ
⇒スポーツ競技マッチングアプリ型ビジネス。スポーツを実際に対戦してもらおうマッチングアプリ。

【チーム⑦】サービス名”Tradi to you” 意味 traditional to you（伝統をあなたに）
⇒趣味の伝統工芸品の生産者が、減っていることを悲しく思い、発想したビジネスプランです。海外市場を広げたいという想いから、広報的な内容のビジネスプランを考えました。

【チーム⑧】規格外食材にきらきら(Twinkle)輝く場を作り、フードにきらきらとふりかける(Sprinkle)という意味を込めたビジネス『Twinkle Sprinkle』

⇒自分たちの飼っているペットが、これからも健康に過ごしてほしいという思いからできたビジネスプランです。国産のため安心安全且つ、規格外食材を使うことで、フードロス問題の減少に貢献します。

タイムテーブル(予定)：

- 13:00-13:15 趣旨説明、学長あいさつ、審査員ご紹介
- 13:15-14:15 ビジネスプラン発表【チーム①から④】※各チーム10分の発表+5分の質疑応答
- 14:30-15:30 ビジネスプラン発表【チーム⑤から⑧】※各チーム10分の発表+5分の質疑応答
- 15:40-16:05 審査員より講評
- 16:05-16:30 ゲスト講演
- 16:35-16:55 表彰
- 16:55- 学長あいさつ

各賞と賞金について：

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 最優秀賞(学長賞)・・・賞金 20 万円 | 優秀賞・・・賞金 10 万円 |
| 企業イチ推し賞・・・賞金 5 万円 | オーディエンス賞・・・賞金 3 万円 |
| イグモモヤマ賞・・・賞金 1 万円 | |

コンテストについて(本学 Web サイト)：<https://www.andrew.ac.jp/newstoppers3/2021/h1026a000000s6nd.html>

以上

【本件に関する問合せ】 〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 学校法人桃山学院 経営企画課 広報室
TEL 0725-54-3131 FAX 0725-54-3203 /E-mail koho09@andrew.ac.jp

※本リリースは、学校法人桃山学院経営企画課広報室が作成しています。内容等に関するご意見やご助言等、お待ちしております。